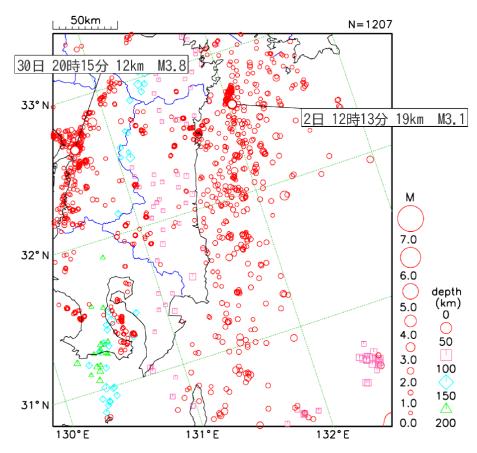
宮崎県の地震活動概況(2023年5月)

令和5年6月8日宫崎地方気象台

【地震活動の概要】

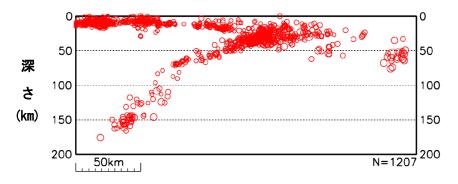
5月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は5回(4月は4回)でした。



震央分布図(2023年5月1日~31日、MO.0以上、深さ200km以浅)

地震の規模(マグニチュードM)は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。 宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。

12 日 21 時 45 分に愛媛県南予で発生した地震、19 日 06 時 56 分に豊後水道で発生した地震、 22 日 07 時 20 分にトカラ列島近海で発生した地震については範囲外です。



断面図(震央分布図の投影、深さ 200 km以浅)

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

2日 日向灘を震源とする地震

2日12時13分に発生したM3.1の地震(深さ19km) により、宮崎県延岡市、大分県佐伯市で震度1を観 測しました(図1)。

今回の地震の震源付近(図3領域b)は、日頃から地震活動がみられる領域で、直近では、2018年11月30日にM3.6の地震(深さ16km、最大震度1)が発生し、県内では延岡市、日向市、都農町、門川町で震度1を観測しました(図2~4)。

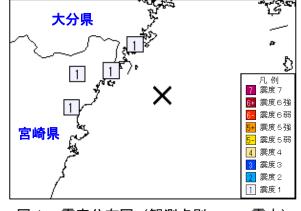


図1 震度分布図(観測点別、×:震央)

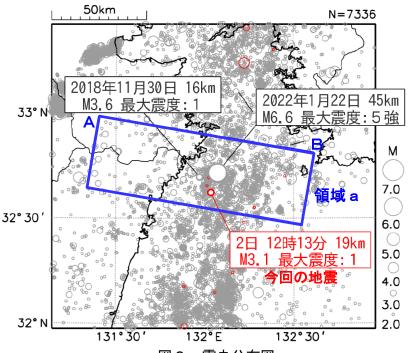


図2 震央分布図 (1997年10月1日~2023年5月31日、 深さ0~100km、M≥2.0) ※2023年5月以降の地震を赤色で表示

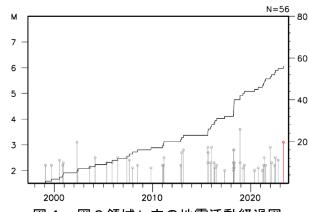


図4 図3領域 b 内の地震活動経過図 および回数積算図

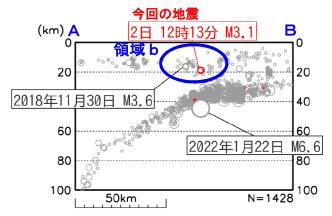
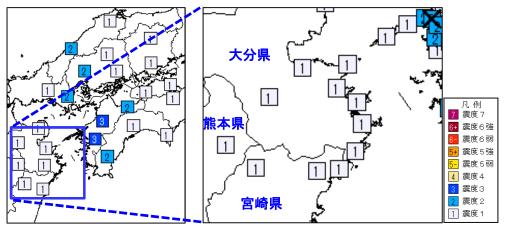


図3 図2領域 a 内の断面図 (A-B投影)

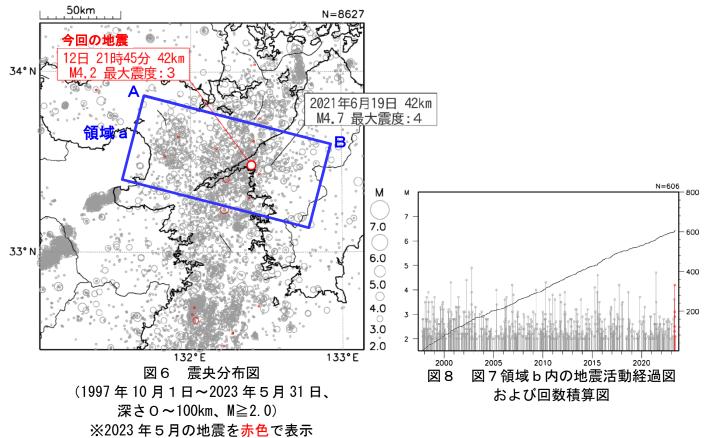
12 日 愛媛県南予を震源とする地震(1頁震央分布図範囲外)

12日21時45分に発生したM4.2の地震(深さ42km)により、愛媛県の久万高原町、大洲市で震度 3を観測したほか、九州、中国及び四国地方で震度2~1を観測しました。県内では、延岡市、高千 穂町で震度1を観測しました(図5)。

今回の地震の震源付近(図7領域b)は、日頃から地震活動が見られる領域で、直近では、2021年 6月19日にM4.7の地震(深さ42km、最大震度4)が発生し、県内では、延岡市で震度2を観測しま した(図6~8)。



震度分布図(左:地域別、右:観測点別、×:震央) 図 5



12日 21時 40 60 2021年6月19日 M4.7 80 N=1550 100

(km) A

20|今回の地震

50km

図7 図6領域 a 内の断面図(A-B投影)

19 日 豊後水道を震源とする地震(1頁震央分布図範囲外)

19日06時56分に発生したM4.5の地震(深さ46km)により、愛媛県伊方町で震度4を観測した ほか、九州、中国及び四国地方で震度3~1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町で震度 2を観測しました(図9)。

今回の地震の震源付近(図 11 領域 b)は、日頃から地震活動が見られる領域で、直近では 2021 年9月12日にM4.2の地震(深さ45km、最大震度3)が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で 震度2を観測しました(図10~12)。

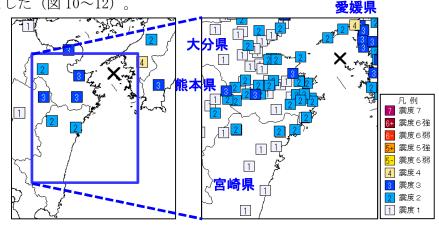
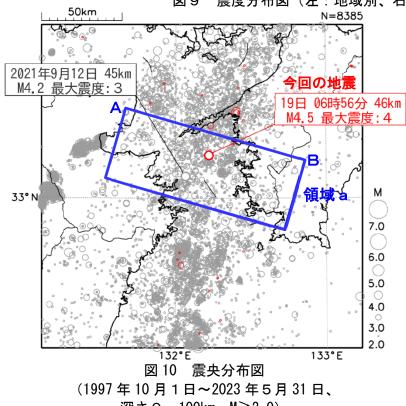


図 9 震度分布図(左:地域別、右:観測点別、×:震央)



深さ0~100km、M≥2.0)

※2023年5月の地震を赤色で表示

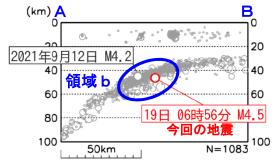


図 11 図 10 領域 a 内の断面図 (A - B 投影)

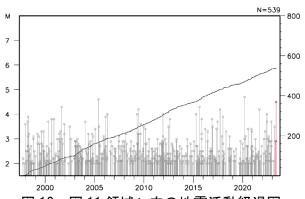


図 12 図 11 領域 b 内の地震活動経過図 および回数積算図

22 日 トカラ列島近海を震源とする地震(1頁震央分布図範囲外)

22日07時20分に発生したM5.4の地震(深さ191km)により、鹿児島県の喜界町、奄美市で震度3を観測したほか、宮崎県、高知県、大分県、鹿児島県で震度2~1を観測しました(図13)。

今回の地震の震源付近(図 15 領域 b)は、時々地震活動が見られる領域で、直近では 2016 年 3月 14日に M5.3の地震(深さ 224km、最大震度 3)が発生し、県内の広い範囲で震度 1 を観測しました(図 $14\sim16$)。

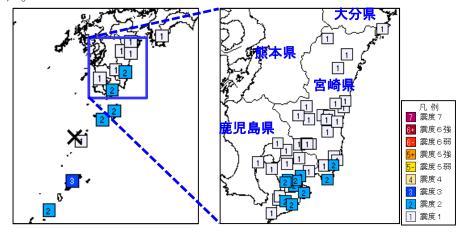


図 13 震度分布図(左:地域別、右:観測点別、×:震央)

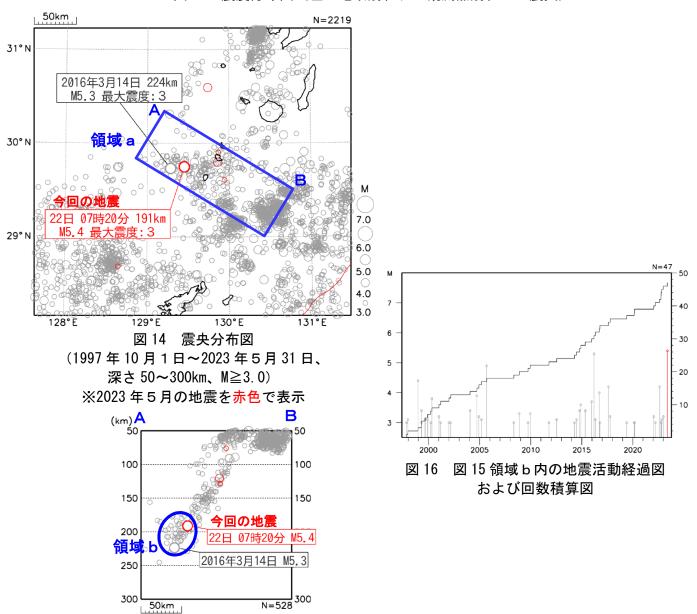


図 15 図 14 領域 a 内の断面図 (A - B投影)

30日 熊本県熊本地方を震源とする地震

30日20時15分に発生したM3.8の地震(深さ12km)により、熊本県の宇土市、嘉島町、宇城市、熊本市で震度3を観測したほか、宮崎県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県で震度2~1を観測しました。県内では、椎葉村で震度1を観測しました(図17)。

今回の地震の震源付近(図 18 領域 a)では、「平成 28 年 (2016 年)熊本地震」が発生しており、直近では 2023 年 4 月 17 日に発生したM3.6 の地震(深さ 10km、最大震度 3)により、県内では、西都市、美郷町で震度 1 を観測しました(図 $18\sim19$)。

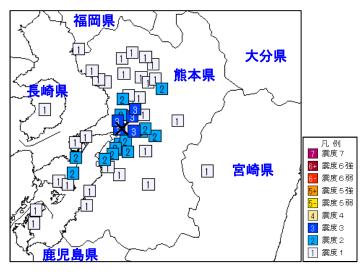


図 17 震度分布図 (観測点別、×:震央)

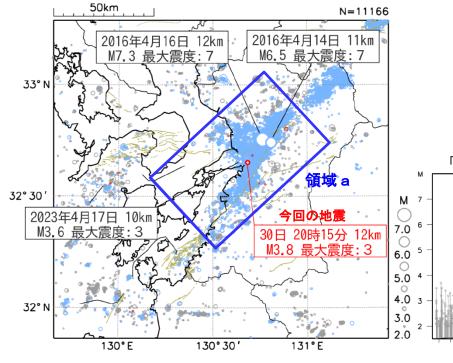


図 18 震央分布図 (2000 年 10 月 1 日~2023 年 5 月 31 日、 深さ O~20km、M≥2.0)

※2000 年 10 月 1 日以降の地震を灰色で2016 年 4 月 14 日以降の地震を薄青色で2023 年 5 月以降の地震を赤色で表示

※図中の茶色線は地震調査研究本部の 長期評価による活断層を示す。

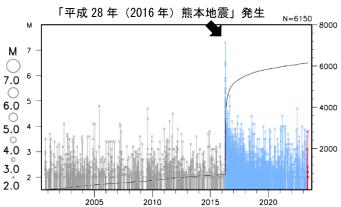


図 19 図 18 領域 a 内の地震活動経過図 および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表 (5月1日~31日)

震源時(年月日時分) 震央地名 緯度 経度 深さマグニチュート 各地の震度 32° 37.3' N 132° 02.0' E 2023年05月02日12時13分 日向灘 19km M3. 1 震度 1:延岡市天神小路,延岡市北川町川内名白石*,延岡市北浦町古江* 33° 28.9' N 132° 24.1' E 42km 2023 年 05 月 12 日 21 時 45 分 愛媛県南予 M4. 2 震度 1:延岡市北川町川内名白石*,延岡市北浦町古江*,高千穂町三田井 2023年05月19日06時56分 豊後水道 33° 14.3' N 132° 13.3' E 46km M4.5震度 2:延岡市北川町川内名白石*,延岡市北浦町古江*,高千穂町三田井,高千穂町寺迫* 震度 1:延岡市天神小路,延岡市北方町卯*,延岡市北川町総合支所*,西都市上の宮* 宮崎都農町役場*,五ヶ瀬町三ヶ所*,宮崎美郷町田代* 29° 44.8' N 129° 27.1' E 191km 2023年05月22日07時20分 トカラ列島近海 M5.4 震度 2: 日南市南郷町南町*, 串間市都井* 震度 1 : 延岡市北方町卯*, 西都市上の宮*, 高鍋町上江*, 新富町上富田, 高千穂町三田井 宮崎美郷町田代*,宮崎市霧島,宮崎市田野町体育館*,宮崎市高岡町内山* 日南市油津,日南市吾田東*,串間市奈留,国富町本庄*,綾町南俣健康センター* 綾町役場*,都城市菖蒲原,都城市北原*,小林市真方,小林市中原* 小林市野尻町東麓*,三股町五本松* 2023 年 05 月 30 日 20 時 15 分 熊本県熊本地方 32° 39.1' N 130° 41.0' E 12km M3.8 震度 1: 椎葉村総合運動公園*

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

^{*}は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

解 説 資 料 宮崎地方気象台

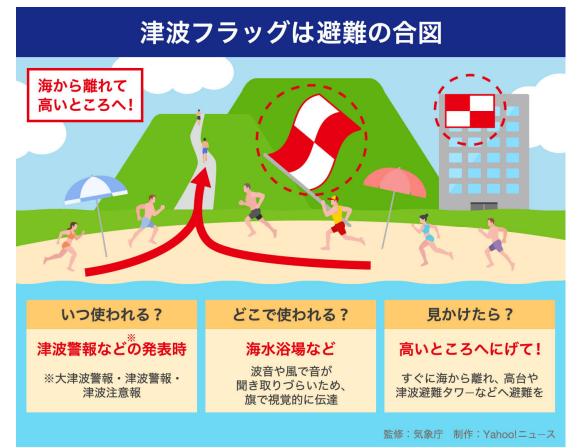
津波が来るぞ すぐ避難! - 「津波フラッグ」は避難の合図-

「**津波フラッグ**」は、津波警報等[※]が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。

「**津波フラッグ**」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。**海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。**

※ここでは大津波警報、津波警報、津波注意報を津波警報等としています。



() 津波フラッグ:長方形を四分割した、赤と白の格子模様のデザインの旗です。



津波は繰り返し襲って きますので、津波警報 等が解除されるまで安 全な場所から離れない でください。

海岸の避難施設で津波フラッグを振っているイメージ (公益財団法人 日本ライフセービング協会提供) 旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります。